

**製品名: Src ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe04108**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.8mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SRC
別名	SRC; SRC1; Proto-oncogene tyrosine-protein kinase Src; Proto-oncogene c-Src; pp60c-src; p60-Src
遺伝子 ID	6714
SwissProt ID	P12931
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

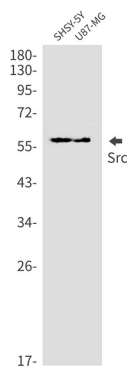
**背景**

Srcの活性は2つの部位におけるチロシンリン酸化によって制御されますが、その効果は相反します。キナーゼドメインの活性化ループにおける Tyr416 のリン酸化は酵素活性を上昇させますが、Cskによるカルボキシ末端における Tyr527 のリン酸化は酵素活性を低下させます (2)。

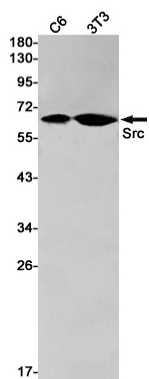
## 研究分野

シグナル伝達

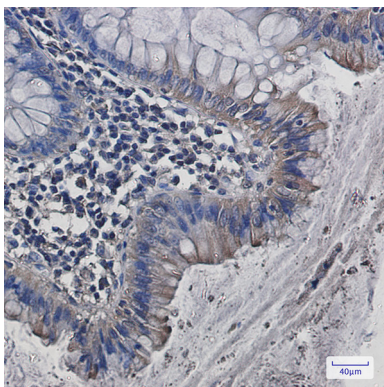
## 画像データ



Src 抗体を使用した SH-SY5Y、U87-MG 溶解物中の Src のウェスタン プロット分析。



Src 抗体を使用した C6、3T3 溶解物中の Src のウェスタン プロット分析。



Src 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。